

1 事業活動の概要

当会は、昭和 41 年（1966 年）に社団法人として設立され、昨年 10 月に 53 周年を迎えました。本年度も、「技術経営会議」と「明日の経営を考える会」を経営研究の二本柱とし、「イノベーション実践戦略研究会」など法人会員（特別会員）向けプログラムの充実を図り、技術経営・イノベーション大賞の選定・表彰、月刊機関誌「技術と経済」の発行など普及啓発活動を積極的に推進しました。

日本の令和元年度の経営環境を振り返ると、上半期は概ね堅調に推移しました。内閣府発表の GDP 実質成長率は、第 1 四半期は 0.6%（年率 2.3%）、第 2 四半期は 0.0%（年率 0.1%）でしたが、10 月の消費税率引き上げに伴う一定程度の駆け込み需要の反動減に加え、台風や暖冬の影響により第 3 四半期は▲1.8%（年率▲7.1%）という厳しい数値になりました。さらに今年に入ってから、新型コロナウイルスの世界的流行（パンデミック）により、東京オリンピック・パラリンピックの 1 年延期が決定され、欧米では多くの国が都市封鎖（ロックダウン）に踏み切り、日本も感染爆発（オーバーシュート）の岐路に立ち、移動・外出の自粛が要請され、企業活動、国民生活に深刻な影響が現れています。

本年度は、技術経営・イノベーション大賞が第 8 回を迎え、従来からの内閣総理大臣賞、経済産業大臣賞、文部科学大臣賞に加えて総務大臣賞が創設され、今年 2 月 21 日には 150 名を超える多数の参加をいただき、盛大に表彰式を開催することができました。しかし、それを最後に交流会・懇親会は全て中止、3 月になってからは、多数の人数が集まる会合への参加を制限する会員会社に配慮し、多くの例会、研究会自体を中止・延期とせざるを得ず、先行きが見えない状況に面しています。事態が鎮静化した後に備え、集合型を基本に、会社、テレワーク先から Web 会議で参加できる仕組みを提供し、会員サービスの維持を模索しています。

そうした経営環境の中、技術革新におけるグローバル競争は引き続き進展し、IoT、ビッグデータ、AI などの基盤技術をベースとして、社会インフラの維持・メンテナンス、ヘルスケア、スマートシティなど数多くの分野で社会実装に取り組んでいます。当会では、これらのホットトピックスを研究会、見学会などで取り上げ、会員の積極的なご支援とご参加を得て、活発な経営研究事業を実施することができました。一例ですが、昨年 9 月に軽井沢で開催しました技術経営会議本会議では、過去最多の 221 名の方々に参加いただき、「デジタル変革時代における人間中心の価値創造」を統一テーマとして、大峯山千日回峰を達成された塩沼亮潤住職から「人生を豊かに生きる」をテーマに、正宗エリザベスさんから「グローバル視線での日本の強み・弱み」をテーマに、さらに 5 人の講師からお話を伺ったあと、講演テーマに応じて 7 つのラウンドテーブルに分かれて、活発なディスカッションが行われました。

「技術経営会議」については、前年から継続の「デジタル変革による新サービス創造専門委員会」では、国内の講演会に加えて、ニューヨークで開催された Fast Company Innovation Festival 2019 に参加し、IRI（Innovation Research Interchange）との意見交換を実施しました。また、

2019に参加し、IRI（Innovation Research Interchange）との意見交換を実施しました。また、昨年4月に「日本の宇宙分野での競争力強化について考える専門委員会」を開始し、国立研究開発法人のJAXA、NICT、そして宇宙ビジネスの担い手であるベンチャー企業に刺激的な講演をしていただき、さらに、今年4月に「日本版スマートソサエティ（シティ）を考える専門委員会」を開始すべく準備を進めています。グローバルな活動としては、昨年5月にEIRMA（European Industrial Research Management Association）のAnnual Conference 2019に参加し、欧米の技術・イノベーション動向等の情報を収集し、10月にKOITA（Korea Industrial Technology Association）創立40周年式典の記念フォーラムに招待され、友誼団体や企業との関係構築につとめました。

「明日の経営を考える会」については、業界や分野を問わず「明日の経営」に資する講演会、見学会を開催するとともに、会員企業によるショート講演により相互理解とシナジー醸成を図りました。また、「マネジメント研究会」では「令和、新時代に向けた企業価値向上」をテーマに、「ワーキングライフ研究会」では「女性から見た男女の平等を考える」をテーマに、メンバーの自主的な運営で相互研鑽しながら成果報告に向けて活動し、上期、下期に1回ずつ合同研究会を開催し研究会相互の活発な交流を図りました。編集委員会では、「未来シリーズ」をテーマに有識者の所属企業・団体を訪問して座談会を行い、その模様を「明経コミュニケーション誌」としてWeb配信し、会員相互の情報交換に役立てています。

このほか、法人会員向けのプログラムの充実を図りました。「イノベーション実践戦略研究会」では、グローバルに活躍している中小企業、ベンチャー企業と大企業との交流の場として、広く参加を呼び掛けました。また、「ライフサイクル・メンテナンス研究会」では、社会インフラのメンテナンス事業を担う土木・建設業界をはじめ、ICT業界、各種サービス業界などの幅広い産業界が参画し、新たなビジネスモデルを創出する視点で、講演会、見学会を実施し、「センサー&データフュージョン研究会」では、センサーや計測装置から発生するデータからいかに価値ある情報を創り出すか、イノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当てて、サプライ側、ユーザー側、学会の各領域で活躍している講師を招いて講演会を実施しました。

活動の活性化を図るとともに、積極的な勧誘活動の結果、法人会員は、新規入会11社、残念ながら退会が3社あり、8社増の115社となりました。また、「技術経営会議」は6社増の54社、「明日の経営を考える会」は1社増の18社となりました。一方、個人会員は、新規入会5人、退会25人、20人減の311人となりました。今後も本会の発展のために新規会員の獲得につとめますので、会員の皆様からのご紹介・ご支援をお願い申し上げます。

受託・助成事業については、「デジタル変革が及ぼす影響とわが国産業界の対応に関する調査研究」を（一財）新技術振興渡辺記念会より受託し、約1年をかけて調査研究を行い、報告書にまとめます。さらに、「IoT時代のシェアリングエコノミー」、「フィジカルセンシングによるフレイル度の測定」の2テーマにつき、渡辺記念会より研究助成をいただきました。

人材育成事業については、経営研究事業等を通じて人材育成を図るとともに、人材育成に焦点を絞ったオーダーメイド型の「ICT研究会」を受託し、トップマネジメントとのディスカッシ

ョンや現場研修等の充実強化を図り、主体性のある自立型の闊達な人材の育成につとめました。

従来、手狭であったため会員の皆さまにご不便をお掛けしていた会議室環境の改善を図るとともに、外部に支払う会議室使用料、交流会費の圧縮を図るため、今年1月に会議室の拡張工事を実施しました。

上記のような活発な活動を進めつつ、会費収入増の努力と適正な経費マネジメントの結果、会議室拡張工事の費用計上分120万円を除けば、当初予算どおり、ほぼブレイクイーブンを確保することができました。関係各位のご支援、ご協力に厚くお礼申し上げます。

2 経営研究事業

2-1 技術経営会議

令和元年度は重点方針である“交流・発信・育成”を柱にさらなる改革・発展に向けて業務に取り組みました。この結果、各種会合への参加者は増加し、特に女性参加者も増加し、議論や交流が活性化しました。主な活動内容は以下の通りです。

福田副議長は、2019年9月に着任されました。

議 長	日本電気㈱ 取締役会長	遠藤 信博 氏
副議長	東日本電信電話㈱ 代表取締役副社長	澁谷 直樹 氏
副議長	鹿島建設㈱ 常務執行役員 技術研究所長	福田 孝晴 氏

◇本会議		
開催日	内 容	開催場所
第91回本会議 令和元年9月13日 ～9月14日 統一テーマ 「デジタル変革時代における人間中心の価値創造」	審議事項：EIRMA 総会報告、活動報告、決算報告、次期役員選任	軽井沢プリンスホテル
	特別講演Ⅰ：人生をより豊かに生きる(ラウンドテーブル①のテーマ) 講師：福聚山慈眼寺住職 大阿闍梨 塩沼 亮潤氏	
	特別講演Ⅱ：デジタル変革時代における全人教育 ～リベラルアーツの重要性～(ラウンドテーブル②のテーマ) 講師：国際教養大学 学長 鈴木 典比古氏	
	特別講演Ⅲ：グローバル視線での日本の強み・弱み (ラウンドテーブル③のテーマ) 講師：@アジア・アソシエイツ・ジャパン代表取締役 正宗エリザベス氏	
	特別ショート講演Ⅰ：シェアサイクルの実状と今後の方向性 (ラウンドテーブル④のテーマ) 講師：㈱ドコモ・バイクシェア 代表取締役社長 堀 清敬氏	
	特別ショート講演Ⅱ：世界と戦う強い企業のつくりかた (ラウンドテーブル⑤のテーマ) 講師：イーパーセル㈱ 代表取締役社長 北野 譲治氏	

	歩行禅 福聚山慈眼寺住職 大阿闍梨 塩沼 亮潤氏 特別ショート講演Ⅲ：デジタル変革時代のデザイン経営 (ラウンドテーブル⑥のテーマ) 講師：㈱Takram 代表取締役 田川 欣哉氏 特別ショート講演Ⅳ：「宇宙ビジネスの新潮流」 (ラウンドテーブル⑦のテーマ) 講師：A.T. カーニー プリンシパル、SPACETIDE 代表理事兼 CEO 石田真康氏 特別セッション ラウンドテーブル討論 特別講演Ⅳ：「地球を旅する」 講師：写真家 石川 直樹氏 ラウンドテーブル報告と総括	
第92回本会議 令和2年2月21日	1) 遠藤議長 挨拶 当会も52年目となり、内容が充実してきた。技術経営・イノベーション賞にも総務大臣賞が追加され大きな節目を迎えた。我々の会議が価値を生み出してきたなど、最近の情勢や技術経営会議専門委員会の方向などを含めての挨拶があった。 2) 活動状況報告（常務理事 太田健一郎より報告） ①令和元年度9月～令和2年1月の活動報告。 ②今後の諸会合の開催日程が説明。 3) 令和2年度事業計画案及び活動予算案について (常務理事 太田健一郎より説明) 以下について、事務局案の通りに承認された。 ①令和2年度事業計画案 ②令和2年度予算案 4) 特別講演 講演：デジタル変革時代における産官学連携 講師：東京理科大学 学長 松本 洋一郎 氏	如水会館
◇定例会		
第95回 令和元年6月4日	第7回技術経営・イノベーションシンポジウム 講演1：IoTを活用した駐車場・カーシェア事業 講師：パーク24㈱ 取締役常務執行役員川上 紀文氏 講演2：革新的サイバニックスシステム：ロボットスーツHAL® 講師：CYBERDYNE㈱ 代表取締役社長 山海 嘉之氏 講演3：ビッグデータ・IoT時代を支えるバリウムフェライト磁性体を用いた大容量データテープの開発 講師：富士フイルム㈱ 記録メディア研究所長 堂下 廣昭 氏 講演4：史上初の緩むことのないネジ締結体「L/Rネジ」の事業化 講師：㈱Neji Law 代表取締役社長 道脇 裕氏 講演5：日本発・世界初の抗IL-6受容体抗体アクテムラ® 講師：中外製薬㈱ トランスレーショナルリサーチ本部 部長 寛 高裕 氏 講演6：積層型イメージセンサの開発 講師：ソニーセミコンダクタソリューションズ㈱ 第1研究部門 7部統括部長 梅林 拓氏	日比谷図書 文化館

第 96 回 令和元年 11 月 25 日	1) 活動報告 太田 健一郎 氏 JATES 常務理事 2) 特別講演 I 演題：厚生労働省が進めるデータヘルス改革 講師：厚生労働省 政策統括官付政策企画官 笹子 宗一郎氏 3) 特別講演 II 演題：A I は医療をどう変えるか？ 講師：がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター・所長 中村 祐輔氏 4) メンバースピーチ 演題：デジタルセラピー 講師：エーザイ(株)執行役チーフストラテジーオフィサー長山和正氏 エーザイ(株)執行役チーフデジタルオフィサー 内藤 景介氏	日比谷図書 文化館
◇代表者懇談会		
第 22 期第 4 回 平成 31 年 4 月 18 日	講演：社会とともに“ちがう未来”を描く 未来社会 DESIGN 機構 講師：東京工業大学総括理事・副学長 未来社会 DESIGN 機構長 佐藤 勲氏	JATES 会議室
第 22 期第 5 回 令和元年 5 月 9 日	講演：心に木を植える 講師：作家・ナチュラリスト C. W. ニコル氏	東京理科大学 森戸記念館
第 23 期第 1 回 令和元年 10 月 10 日	講演：「統合イノベーション戦略 2019」からスタートアップ・エコ システム拠点形成戦略について 講師：内閣府 科学技術・イノベーション担当 企画官石井芳明氏	JATES 会議室
第 23 期第 2 回 令和元年 12 月 3 日	演題：東大とベンチャー 講師：東京大学協創プラットフォーム開発代表取締役大泉克彦氏	
第 23 期第 3 回 令和 2 年 1 月 16 日	演題：東南アジア地域のスタートアップの現況 講師：(株)日本総合研究所 調査部 上席主任研究員 岩崎 薫里氏	
◇政策委員会 委員長：日本電気(株) 取締役会長 遠藤 信博 氏		
第 25 回 令和元年 7 月 8 日	講演：規制改革をめぐる動向について 講師：内閣府 規制改革推進室 参事官 小見山 康二氏	JATES 会議室
第 26 回 令和元年 12 月 17 日	討議：GDPR も含めデータ利活用に関する日本社会の対応について 講演：情報通信技術の進化がもたらす未来への向けた規制改革 講師：自民党衆議院議員 小林 文明氏	JATES 会議室
第 27 回 令和 2 年 3 月 10 日	討議：宇宙基本計画の専門委員会活動の反映について 講演：政府のイノベーション戦略 講師：内閣府大臣官房審議官(科学技術・イノベーション担当) 佐藤 文一氏	JATES 会議室
◇日本の宇宙分野での競争力強化について考える専門委員会 委員長：東日本電信電話(株) 代表取締役副社長 澁谷 直樹 氏		
第 1 回 平成 31 年 4 月 15 日	講演 1：JAXA の宇宙技術と、それがもたらす未来について 講師：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 理事／宇宙飛行士 若田 光一氏	ホテルロボリカ エドモント
第 2 回 令和元年 5 月 31 日	講演：宇宙エレベーター建設構想 講師：(株)大林組 技術本部 未来技術創造部 上級主席技師 石川 洋二氏	理窓会会議室
第 3 回 令和元年 6 月 26 日	見学：JAXA 筑波宇宙センター 概要説明 展示用 H-II ロケット、他	茨城県つく ば市
第 4 回 令和元年 7 月 30 日	講演：超小型衛星の現状と将来～宇宙産業の革新に向けて～ 講師：東京大学 大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授 中須賀 真一氏	JATES 会議室
第 5 回	講演：光衛星通信技術における研究開発の最新動向	小金井市

令和元年 8 月 29 日	講師：国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネットワーク総合研究センター 宇宙通信研究室長 豊嶋 守生氏 見学：光衛星通信および宇宙天気予報に関する施設・設備	
第 6 回 令和元年 10 月 17 日	講演：衛星データ利用による社会と経済の変革 講師：(株)スペースシフト 代表取締役 金本 成生氏	科学技術館
第 7 回 令和元年 11 月 29 日	講演：宇宙を人類の生活圏に～史上初の民間月面探査への挑戦～ 講師：(株)ispace Director & COO 中村 貴裕氏	
第 8 回 令和元年 12 月 18 日	講演：ビジネスとしての宇宙「宇宙に夢と商いを」～宇宙商社の挑戦～ 講師：SpaceBD(株) 代表取締役社長 永崎 将利氏	理窓会会議室
第 9 回 令和 2 年 1 月 29 日	見学：スカパーJSAT(株) 横浜衛星管制センター 講演：スカパーJSAT 今後の宇宙事業の取組み 講師：スカパーJSAT(株)執行役員宇宙事業部門部門長補佐青木一彦氏	横浜市緑区
第 10 回 令和 2 年 2 月 18 日	講演：宇宙データを用いた持続可能な水産養殖の実現 講師：ウミトロン(株) 代表取締役 藤原 謙氏	JATES 会議室
◇デジタル変革による新サービス創造専門委員会 委員長：三菱電機(株) 開発本部 役員技監 杉浦 博明 氏		
第 7 回 平成 31 年 4 月 17 日	講演：ANA におけるデジタル変革 講師：全日本空輸(株) 取締役常務執行役員 三浦 明彦氏	JATES 会議室
第 8 回 令和元年 5 月 10 日	講演：出会いからイノベーションを生み出す 講師：Sansan(株) 執行役員 Sansan 事業部 営業部長 加藤 容輔氏	主婦会館プラザエフ
第 9 回 令和元年 6 月 19 日	講演：AI 時代に備えておくこと 講師：(株)メルカリ 取締役 CPO 濱田 優貴氏	
第 10 回 令和元年 10 月 7 日	講演：デジタル変革と人財開発を通して企業の価値創造を！ 講師：日揮ホールディングス(株) 常務執行役員 Chief Digital Officer (CDO) 花田 琢也氏	JATES 会議室
第 11 回 令和元年 11 月 7 日 ～8 日	見学等：Fast Company Innovation Festival 2019 参加 IRI との DX に関する意見交換会	ニューヨーク、ワシントンDC
第 12 回 令和元年 11 月 14 日	講演：ケミカル×デジタル ～デジタル変革への道程～ 講師：(株)三菱ケミカルホールディングス 執行役員 先端技術・事業開発室 CDO 岩野 和生氏	JATES 会議室
第 13 回 令和元年 12 月 13 日	見学：(株)日立製作所 中央研究所 協創の森 講演：Lumada プラットフォームの設計思想とエコシステム確立に向けて 講師：(株)日立製作所 研究開発グループ 技師長 兼 OSS テクノロジーラボラトリ長 岩岸 正明氏	国分寺市
第 14 回 令和 2 年 1 月 28 日	講演：IoT×AI が創る未来～パナソニックが目指すくらしアップデート業 講師：パナソニック(株) エッジコンピューティング PF プロジェクト Viewreka CEO 宮崎 秋弘氏	JATES 会議室
第 15 回 令和 2 年 2 月 7 日	講演：デジタル変革時代での人材マネジメント ～lon1 ミーティングの重要性～ 講師：(株)サーバントコーチ 代表取締役 世古 詞一氏	JATES 会議室

2-2 明日の経営を考える会

「明日の経営」に向けて新しい企業環境に適応する経営研究を進めるとともに、会員相互の交流を強化するため以下のとおり事業活動を推進しました。

[令和元年度（2019 年度）年度活動方針]

1. 年間活動内容の充実と参加者の維持・増強により会員企業の満足度の向上を図る

2. 「明日の経営」に資する情報の発信・流通基地とする

代表幹事 古河電気工業㈱ 代表取締役社長 小林 敬一氏
 代表幹事 ㈱ドコモCS 相談役 徳広 清志氏
 ※㈱ドコモCSの徳広氏は、令和元年6月までは同社代表取締役社長

◇例会・個別講演会		
開催日	内 容	開催場所
第 165 回例会 令和元年5月28日	平成30年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」成果報告 ・ワーキングライフ研究会テーマ： 「自分らしさを実現するためのキャリアデザイン ～多彩な価値観の実現～」 ・マネジメント研究会テーマ：「エコでビジネスを創造する」	主婦会館 プラザエフ
第 166 回例会 令和元年8月30日	特別講演1： 講師：NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表理事安藤 哲也氏 特別講演2：「はやぶさ2」の宇宙探査 ～宇宙活動から産業化/イノベーションの創出へ～ 講師：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 理事 同 宇宙科学研究所 所長國中 均 氏	
第4回個別講演会 令和元年10月29日	講演：フードロス問題と木材の活用について 講師：林野庁 林政部 木材利用課長 長野 麻子氏	JATES 会議室
第 167 回例会 令和元年11月28日	令和元年度「ワーキングライフ研究会」、「マネジメント研究会」 中間報告 ・ワーキングライフ研究会基本テーマ：「女性から見た男女の平等を考える」 ・マネジメント研究会基本テーマ：「令和、新時代に向けての企業価値 向上」	主婦会館 プラザエフ
第 168 回例会 令和2年1月30日	特別講演：RPA ブーム!?!の本質に迫る「デジタルレイバーとの融合で世の中が変わる」ついに加速が始まった!!大衆型 RPA 講師：(一社)日本 RPA 協会 代表理事 大角 暢之氏 会員企業からのショート講演 1. 日立化成㈱ 2. 古河電気工業㈱	主婦会館 プラザエフ
第 169 回例会 令和2年3月12日	※世代・トレンド評論家の牛窪恵氏を招いての特別講演と会員企業からのショート講演（2件）を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で中止。	
◇代表者・幹事会		
第 146 回 令和元年5月16日	審議事項：平成30年度決算、令和元年度事業活動予算 報告事項：平成30年度事業活動状況、活動予定 メンバースピーチ： テーマ：5Gとは何か 話題提供者：㈱ドコモCS 代表取締役社長 徳広 清志氏	JATES 会議室
第 147 回 令和元年9月12日	報告事項：会員企業代表者の異動、令和元年度活動報告、 今後の活動計画 メンバースピーチ： テーマ：IT活用による働き方改革と、サイバーセキュリティ 脅威への備え 話題提供者：ドコモ・システムズ㈱	

	クラウド開発部長 宮本 英典氏	
第 148 回 令和 2 年 2 月 26 日	審議事項：令和 2 年度活動計画、活動予算 報告事項：令和元年度活動状況、活動予定 メンバースピーチ： テーマ：海底用光ファイバの動向 話題提供者：住友電気工業(株) 専務取締役 西村 陽氏	
◇マネジメント研究会		
基本テーマ：令和、新時代に向けての企業価値向上 コーチ：松嶋 清秀 氏 (M x E コンサルティング(株) 代表取締役) 令和元年度参加者：12 名 ・キックオフ会議：令和元年 6 月 17 日 ・合宿（令和元年 7 月 16 日～7 月 17 日） ・全体会議（令和元年 8 月 9 日、9 月 11 日、10 月 28 日、12 月 10 日、令和 2 年 1 月 23 日、2 月 25 日、3 月 17 日） ・中間報告（令和元年 11 月 28 日） ・合同研究会（令和元年 8 月 6 日、12 月 18 日）		JATES 会議室 他 (合宿は、ホテルコンチネンタル府中にて実施。また、中間報告は、主婦会館プラザエフにて実施)
◇ワーキングライフ研究会		
基本テーマ：女性から見た男女の平等を考える 令和元年度参加者：9 名 ・キックオフ会議（令和元年 6 月 20 日） 講演：(株)リコーのダイバーシティとワークライフマネジメント 講師：(株)リコー 長曾我部 紀理子氏 ・研究会（令和元年 7 月 19 日、8 月 21 日、9 月 11 日、9 月 25 日、10 月 8 日、10 月 16 日、10 月 29 日、11 月 8 日、11 月 15 日、11 月 19 日、11 月 28 日、12 月 10 日、令和 2 年 1 月 15 日、2 月 5 日、2 月 28 日、3 月 9 日、3 月 23 日） ・中間報告（令和元年 11 月 28 日） ・先進企業訪問/有識者・先駆者インタビューなど トレンドマイクロ(株) （令和 2 年 1 月 9 日） 日本電気(株) （令和 2 年 2 月 12 日） 日本電気(株)OG （令和 2 年 2 月 13 日） ・合同研究会（令和元年 8 月 6 日、12 月 18 日）		JATES 会議室 他
◇合同研究会		
・令和元年度第 1 回 （令和元年 8 月 6 日） サイボウズ(株)を訪問して同社の働き方改革を勉強するとともに、チームビルディングの WS を実施。 ・令和元年度第 2 回 （令和元年 12 月 18 日） 研究会の中間報告を受け、今後の活動にむけて研究会相互の意見交換をワールドカフェ方式で実施。		
◇見学会		
・第 120 回（平成 31 年 4 月 26 日） 見学先：東京電力 福島第一原子力発電所 ・第 121 回（令和元年 7 月 22 日） 見学先：(株)日立製作所 中央研究所 独創の森 ・第 122 回（令和元年 11 月 12 日） 見学先：東京エコリサイクル(株) ・第 123 回（令和元年 12 月 4 日） 見学先：スリーエムジャパン(株) カスタマーテクニカルセンター ・第 124 回（令和 2 年 2 月 7 日） 見学先：湘南ヘルスイノベーションパーク		

◇編集委員会

- ・第 15 回未来シリーズ 見学&ラウンドテーブル（平成 31 年 4 月 8 日） 於 三菱地所㈱
テーマ：「未来の地下空間」
講師：土木学会 地下空間研究委員会 計画小委員会 委員長 日本大学 理工学部 教授
大沢 昌玄 氏
講師：（一社）大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
三菱地所㈱ 開発推進部 シニア統括エリアマネジメント室 白根 哲也氏
- ・第 111 回編集委員会（令和元年 6 月 28, 29 日）：（合宿 於：山梨県）
- ・明経コミュニケーション誌第 113 号発行（令和元年 7 月）
- ・第 16 回未来シリーズ ラウンドテーブル（令和元年 9 月 9 日）
テーマ：「未来の宇宙」
講師：グローバル・ブレイン㈱ 宇宙バンジェリスト 青木 英剛氏
- ・明経コミュニケーション誌第 114 号発行（令和元年 10 月）
- ・第 112 回編集委員会（令和元年 10 月 9 日）
- ・第 113 回編集委員会（令和元年 12 月 16 日）
- ・明経コミュニケーション誌第 115 号発行（令和 2 年 1 月）

2-3 ライフサイクル・メンテナンス研究会

（1）活動の概要

社会インフラのメンテナンス事業分野に土木・建設業界はじめ、ICT 業界、各種サービス業界などの幅広い産業界が如何に参画し、魅力的なメンテナンス事業を目指していけるか、という新たなビジネスモデル創出を検討する視点で、現場見学会ならびに講演会を実施しました。

- ・平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月の 1 年間
- ・社会インフラのメンテナンスを中心とした専門家を講師とした講演会、討論、交流の場
- ・数回は会社・現場見学を併せて実施
- ・委員長：早稲田大学 教授 高田祥三氏

開催日	内容	開催場所
第 151 回研究会 平成 31 年 4 月 17 日	講演：インフラ+100 年を目指して～最新情報技術と技術者～ 講師：東京都市大学 学長 三木 千壽氏	理窓会倶楽部
第 152 回研究会 令和元年 5 月 31 日	見学：㈱ウェザーニューズ グローバル予報センター 世界中の五象（気象・水象・海象・地象・宙象）予報 ・SKY/LAND Planning ・SPORTS Planning ・リスクコミュニケーション	千葉県幕張市
第 153 回研究会 令和元年 6 月 14 日	講演：海運におけるデジタイゼーションへの取り組み 講師：㈱MTI 船舶技術部門長 安藤 英幸氏	理窓会倶楽部
第 154 回研究会 令和元年 7 月 19 日	講演：資源循環がビジネスになる日 講師：東京大学大学院 工学系研究科 人工物工学研究センター 教授 梅田 靖氏	JATES 会議室
第 155 回研究会 令和元年 10 月 31 日	見学：東京電力 福島第一原子力発電所 福島第一原発の廃炉に向けた取組状況	福島県双葉郡
第 156 回研究会 令和元年 11 月 27 日	見学：全日本空輸㈱ 機体工場 講演&質疑 ANA の最新の機体整備の取り組み 整備作業中の実機見学	東京羽田
第 157 回研究会 令和 2 年 1 月 28 日	講演：下水道管等閉鎖性空間の点検調査用 UAV の開発と適用事例 講師：㈱N J S 開発本部 ドローン開発部長 稲垣 裕亮氏	理窓会倶楽部
第 158 回研究会 令和 2 年 2 月 18 日	見学：防災科学技術研究所 研究所概要、地震ザブトン体験、大型耐震実験施設、	茨城県つくば市

	大型降雨実験施設 講演：基盤的防災情報流通ネットワーク（SIP4D）について 講師：防災情報研究部門 研究員 取出新吾氏	
--	---	--

2-4 イノベーション実践戦略研究会

(1)活動の概要

大企業とグローバルに活躍している中小企業やベンチャー企業との交流の場として、イノベーションを促進することを目的として、令和元年度も広く特別会員に参加を呼び掛けて実施しました。毎回、50名～80名の参加の下、講演と活発な質疑応答、終了後の講師と参加者を交えた交流会を通して、有意義な場づくりができました。

- ・平成31年4月～令和2年3月の1年間、毎月1回開催
- ・オンリーワン企業、ベンチャー企業の経営者を講師とした講演会、討論、交流の場
- ・数回は会社・工場見学を併せて実施
- ・委員長：政策研究大学院大学 名誉教授 橋本 久義 氏

開催日	内 容	開催場所
第25回研究会 平成31年4月23日	講演：IoTビジネス最新事例と通信プラットフォーム活用戦略 講師：㈱ソラコム 代表取締役社長 玉川 憲氏	ホテルグラン ドパレス
第26回研究会 令和元年5月24日	見学： ㈱島津製作所 ・分析・測定・産業機器他製造工場 ・会社概要紹介&ディスカッション ㈱島津製作所 取締役上席専務 古澤 宏二氏 経営戦略室グローバル戦略ユニット グループ長 理事 利根川 正明氏 同 グループ長 植木 昌也氏	京都市中京区
第27回研究会 令和元年6月20日	講演：NVIDIAのAI戦略と最新技術動向 講師：米エヌビディア日本法人代表兼米国本社副社長 大崎 真孝氏	理窓会倶楽部
第28回研究会 令和元年7月25日	講演：オープンイノベーションを成功させるための社会的 潜在価値の発掘と顕在化に向けて 講師：㈱みらい創造機構 代表取締役社長 岡田 祐之氏	JATES 会議室
第29回研究会 令和元年9月26日	講演：民間企業によるスペースデブリ除去の取り組み 講師：㈱アストロスケール ELSA-d 副プロジェクトマネージャー飯塚 清太氏	理窓会倶楽部
第30回研究会 令和元年10月15日	見学：川崎重工業㈱ 西神戸工場 ロボットショールーム見学、ロボット事業取り組み紹介 取締役常務執行役員 橋本 康彦氏	兵庫県神戸市
第31回研究会 令和元年11月21日	講演：イノベーション創発に対する科学的アプローチ (イノベーションデック) 講師：VISITS Technologies㈱ Founder CEO 松本 勝氏	理窓会倶楽部
第32回研究会 令和元年12月16日	講演：デジタルが社会・産業・経済・地方を変える 講師：東京大学大学院工学系研究科電気工学専攻 教授 工学博士 森川 博之氏	
第33回研究会 令和2年1月23日	講演：仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる 講師：ラスクル㈱取締役CFO 永見 世央氏	

第 34 回研究会 令和 2 年 2 月 28 日	見学：三菱電機株式会社 稲沢製作所 ・ショールーム見学・試験棟最上階見学 ・スパイラルエスカレーター試乗・生産ライン見学 事業内容のご紹介、Q&A エスカレーター製造部 主管技師長 松山 二郎氏	愛知県稲沢市
第 35 回研究会 令和 2 年 3 月 19 日	講演：I o T を使い倒す中小企業の知恵 講師：政策研究大学院大学 名誉教授 橋本久義氏	

2-6 センサー&データフュージョン研究会

センサー等デバイスや計測装置から発生するデータからいかに価値ある情報を創り出すか、そのためのイノベーションを起こす仕組みをいかに創るかに焦点を当て、サプライ側、ユーザー側、学界等、各領域の研究で活躍している方を講師として招きその領域での課題、研究要素、ビジネス化の課題等を認識・議論しました。

・委員長：現健康増進ネットサービス合同会社代表社員、元ソニー(株)上席常務 渡辺 誠一 氏

開催日	内 容	開催場所
第 22 回研究会 平成 31 年 4 月 24 日	講演 1：2019 Global IoT Outlook 講師：Marc. Einstein, Chief Analyst, ITR Corporation	JATES 会議室
第 23 回研究会 令和元年 5 月 20 日	講演：シェアリングエコノミーの推進政策について 講師：内閣官房 IT 総合戦略室 シェアリングエコノミー促進室 企画官 高田 裕介氏	
第 24 回研究会 令和元年 6 月 10 日	講演：高度センシングデバイスと超早期診断 講師：東京工業大学 情報理工学院 教授三宅 美博氏	
第 25 回研究会 令和元年 7 月 1 日	講演：持続可能なまちづくりを考える ～地方創生、シェアリングエコノミー、SDGs を事例に～ 講師：釜石市総務企画部オープンシティ推進室 室長、内閣官房シェアリングエコノミー伝道師 石井 重成氏	
第 26 回研究会 令和元年 7 月 26 日	講演 1：VOC Biomarker Analysis using FAIMS Sensor and Breath Biopsy for Disease Detection and Health Monitoring 講師：高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科教授 長門 研吉氏 Mr.Christopher Psutka President FAIMStech 講演 2：磁気法による乳癌のセンチネルリンパ節生検 講師：東京大学大学院農学生命科学研究科 特任教授 日下部 守昭氏	
第 27 回研究会 令和 2 年 10 月 28 日	講演：エッジディープラーニングに欠かせない LeapMind の技術とは？ 講師：LeapMind(株) Co-development 事業部 事業部長 安村 修一氏	
第 28 回研究会 令和 2 年 12 月 2 日	講演：フレイル（サルコペニア・カヘキシア）とは？その予測に関わる因子とは？ 講師：(地独) 東京都健康長寿医療センター／循環器内科 杉江 正光氏	
第 29 回研究会 令和 2 年 1 月 20 日	講演：健康寿命延伸に向けた様々な取組みのご紹介と今後の課題 講師：(一社)日本健康寿命延伸協会 代表理事 奈良 毬那氏	

第 30 回研究会 令和 2 年 2 月 25 日	講演：人生 100 歳時代 フレイル予防による長寿のまちづくり ～つながりが健康をつくる～ 講師：東京大学高齢社会総合研究機構特任研究員 神谷 哲郎氏	
------------------------------	---	--

3 普及啓発事業

3-1 月刊機関誌「技術と経済」の発行

科学技術と経済の会の各研究会の活動成果を広く普及啓発するため、各研究会の講演録を主体とする構成とし、掲載記事の充実を図りました。令和元年の取組みとして、図書館・書店に販売している定期購読を終了としました。契約終了後に継続しない方法で順次終了としていきます。発行号数は令和元年度末で 637 号となりました。

3-2 「技術経営・イノベーション大賞」の表彰実施

令和元年度の「技術経営・イノベーション大賞」は、新たに総務大臣賞を加え優れたイノベーション案件の幅広い発掘を重点進めました。(一財)新技術振興渡辺記念会の協賛を得て、募集、評価、表彰式等を実施しました。

(1) 第 8 回表彰式 令和 2 年 2 月 21 日 如水会館

①主催者挨拶：(一社)科学技術と経済の会 会長

遠藤 信博

②来賓挨拶：内閣官房 内閣審議官

佐藤 文一様

総務省 総務審議官

谷脇 康彦様

文部科学省 科学技術・学術政策局長

菱山 豊様

経済産業省 産業技術環境局長

飯田 祐二様

③受賞テーマと受賞者

表 彰	テーマ	受賞者
内閣総理大臣賞	QR コード	(株)デンソーウェーブ
総務大臣賞	IoTの「つなぐ」を簡単にIoTプラットフォームSORACOM	(株)ソラコム
文部科学大臣賞	循環型社会の実現に向けた構造タンパク質素材の産業普及	Spiber(株)
経済産業大臣賞	電動アシスト自転車の発明と上市	ヤマハ発動機(株)
科学技術と経済の会会長賞	超高齢社会を支えるバイオミメティクス技術を基盤とした長寿命人口関節の開発と実用化	京セラ(株) 国立大学法人東京大学
科学技術と経済の会会長賞	はやぶさ 2 による未踏天体探査の完遂と新たな探査技術の確立	(国研)宇宙航空研究開発機構
科学技術と経済の会会長賞	レンビマ®を通じた肝疾患患者様への取り組み	エーザイ(株)
選考委員特別賞	世界の貧困層を救う FinTech サービス	Global Mobility Service(株)

3-3 ホームページの活用

会員や社会との情報共有に向けて、主なイベント情報、研究会情報等の迅速かつ明確な内容の掲載を行い、情報発信力の強化を図りました。具体的には、「新着情報」と「今後の会合予定」を充実させて、直近の会合の内容や場所及び申し込み状況を見えるようにしました。

また、開催の中止やマスク着用のお願いなどをタイムリーに発信できるようになりました。

3-4 名古屋支部の活動

支部活動を通じた会員相互の緊密な連携を図るため、談話会（8 回）を中心に講演会（1 回）、

企業見学会（1回）等の活動を実施しました。

4 国際活動事業

2019年5月にEIRMA(欧州工業研究管理協会) Annual Conference 2019に参加し、欧米等の友誼団体や企業との連携を図り、JATES 会員企業との相互交流に資するとともに、欧州の技術・イノベーション動向等、情報収集を実施しました。

2019年10月にKOITA(韓国産業技術振興協会)創立40周年記念式典を兼ねるフォーラムに招待を受け、KOITA Global Forum 2019に参加し、海外団体との関係再構築、情報収集を実施するとともに、江村克己氏(日本電気㈱)による記念講演「Digital Inclusion - Digital creates a brighter and sustainable Future for all-」が行われました。

5 受託・助成事業

令和元年度は下記の受託・助成事業を実施しました。

5-1 IoT時代のシェアリングエコノミーの変容に関する調査研究

- (1) 助成機関：(一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期 間：2019年4月～2019年9月
- (3) 調査研究の概要：

シェアして利用する新しいP2P型取引はまだ進化あるいは普及の初期過程であり新しいテクノロジーによる新ビジネスの模索が続いている。そこでIoT時代の利便性や信頼性、リアルタイム性を得たシェアリングエコノミーの今後の変容について調査し、まとめた。

5-2 フィジカルセンシングによるフレイル度の測定に関する調査研究(研究助成)

- (1) 助成機関：(一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期 間：令和元年10月～令和2年3月
- (3) 調査研究の概要：

健康と要介護の中間としてフレイルの概念が生まれている。フレイル状態は改善可能なあるいは老化進行を遅らせることが可能な領域である。フィジカルセンシングによるフレイル度の測定について調査し、早期診断や早期介入による健康状態維持に資する調査研究を行った。

5-3 デジタル変革が及ぼす影響とわが国産業界の対応に関する調査研究(受託研究)

- (1) 委託機関：(一財)新技術振興渡辺記念会
- (2) 期 間：令和元年10月1日～令和2年9月30日
- (3) 調査研究の概要：

ITシステムは生活や業務に深く浸透してきており、その生産性向上や競争力の原動力となり、また新たなサービス、ビジネスを生み出すとともに人々の価値観へも影響を与えている。この状況は世界的に「デジタル変革」と呼ばれ、あらゆる情報がデジタル化され、高度な蓄積、処理、利活用が行われ、情報自体の付加価値を高めるとともに、利用者側での変革を促している。このデジタル変革が社会に及ぼす影響と産業界が対応すべき方向に関する調査を行い、わが国がかかえる課題の解決を目指す調査研究を行う。

5-4 事務局受託業務

(1) ICT 研究会

クラウドコンピューティングやスマートフォンの急速な普及など、ICT システムは益々重要になっています。今後の ICT 事業の成長を促進し、ICT によるソリューションをリードしていくことの出来る、自律的な人材の育成を目的として、ICT に関わる企業の中堅幹部、エンジニアの方を対象に、幹部対話会や企業訪問研修等の活動を充実・強化して推進しました。

・参加社：11 社

(2) (一社) 技術同友会

産業界、学界、官界等の科学技術に携わる有識者の交流、人間の未来に関する重要な諸問題について調査研究等、例会・幹事会・委員会運営、助成事業、技術経営士認定制度関連事務等の事務局業務を受託した。

(3) F F 会

当会が企画・運営の支援を行っている F F 会は、原則として毎月第 4 金曜日に開催し、科学技術等に係わる諸問題についての卓話とそれに基づく議論を行っています。令和元年度は「令和元年 新しいフロンティアを切り拓く」をテーマに掲げて、例会 8 回、見学会 2 回、研修会を実施しました。

6 永年表彰

永年会員表彰：特別会員 2 社、個人会員 2 名

7 会の動き

7-1 会員数

令和 2 年度末における個人会員、特別会員の状況は下表のとおりとなりました。名誉会員は佐々木元、武安義光、豊田章一郎、野間口有の 4 氏であります。

区 分	平成 30 年度末	令和元年度末	令和元年度		増 減
			入会	退会	
個人会員	3 3 1	3 1 1	5	2 5	△ 2 0
特別会員	1 0 7	1 1 5	1 1	3	8

7-2 事務局

令和 2 年 3 月 31 日現在の職員は 16 名で、内訳は、技術経営会議 4 名、明日の経営を考える会 2 名、調査研究部 2 名、事業部 2 名、編集部 1 名、受託事務局 2 名、総括部 3 名で構成しています。この中 10 名は出向者です。

7-3 諸会議

開催日	内容	開催場所
第 165 回理事会 平成 31 年 4 月 22 日	<審議事項> ・平成 30 年度事業報告・決算報告(案)について ・理事・監事の選任(案)について ・新入会員の承認について	JATES 会議室
第 53 回通常総会 令和元年 5 月 30 日	報告事項 1：平成 30 年度事業報告・ 第 1 号議案：平成 30 年度決算報告(案)	ホテルグラン ドパレス

	第2号議案：理事・監事の選任(案)	
第166回理事会 令和元年10月31日	<審議事項> ・新入会員の承認について <報告事項> ・2019年度上期事業報告について ・第8回技術経営・イノベーション賞の実施状況について ・2019年度上期代表理事・業務執行理事業務報告について	JATES 会議室
第167回理事会 令和2年3月10日	<審議事項> ・令和2年度(2020年度)事業計画・収支予算(案)について ・会費規程の改訂(案)について ・技術経営・イノベーション賞表彰規程の改訂(案)について ・新入会員の承認について <報告事項> ・第8回「技術経営・イノベーション大賞」表彰の実施について ・次期総会における永年会員感謝状贈呈者 ・令和元年度(2019年度)下期代表理事・業務執行理事業務報告について	

【事業報告の附属明細書】

令和元年度(2019年度)事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しない。